緑園地区社会福祉協議会会則

第1条 名称

本会の名称は、緑園地区社会福祉協議会とし、事務局を会長宅に置く。
事務局専用携帯電話 090-3426-0294 とする。

第2条 目的

本会は、地区内の社会福祉事業関係者及び団体が協力して、自主的に地区内住民の福祉を増進することを目的とする。

第3条 事業

本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 社会福祉に関する調査、資料の収集、連絡調整及び広報伝達に関する事業
- (2) 児童、青少年の健全育成に関する事業
- (3) 母（父）子家庭、心身障がい児者及び高齢者の福祉増進に関する事業
- (4) 泉区社会福祉協議会に協力する事業
- (5) その他、地区住民の福祉向上に関する事業

第4条 構成

本会は、次の組織を持って構成する。

1. 各自治会	10. 学校関係
2. 民生児童委員協議会	11. 福祉施設関係
3. 保健活動推進員	12. 北緑友会
4. 青少年指導員協議会	13. 南緑友会
5. スポーツ推進委員連絡協議会	14. 東花会
6. 交通安全緑園支部	15. その他福祉に係る団体と個人
7. 環境事業推進委員	
8. 活性化委員会	
9. スポーツ・文化クラブ	

第5条 理事、評議員

本会の理事、評議員は組織・団体の代表・個人があたる。

(1) 理事は15名程度とし、次の代表を持って構成する。

1. 連合自治会	2. 民生児童委員協議会	3. 保健活動推進員
4. 青少年指導員協議会	5. スポーツ推進委員連絡協議会	6. 交通安全協会
7. 環境事業推進員	8. 活性化委員会	9. スポーツ・文化クラブ
10. 学校関係	11. 福祉施設関係	12. 高齢者団体
13. その他理事会が認めた個人		
14. その他福祉に係る団体（子育てサロン、高齢者サロン、助け合いグループ等）		

(2) 評議員は次の組織の代表者とする。

1. 自治会	2. 学校（保育園、小、中、高、大学等）
3. 福祉施設	4. その他、福祉に係る団体

なお、福祉に係る団体より若干名の増員を募ることが出来る。

第6条 役員

本会は、次の役員を置く。

1. 会長1名
2. 副会長2名
3. 総務若干名
4. 会計2名
5. 監査2名
6. 企画調整若干名
7. 広報若干名
8. 自治会担当者若干名

第7条 役員を選任

1. 前条の役員は、理事役員会の推薦を受け、総会において承認を得る。
2. 監事は他の役員を兼務しない。
3. 役員任期は1年とし、再任は妨げない。
4. 任期途中の退任により補充された役員任期は、前任者の残余の期間とする。

第8条 職務

1. 会長は本会を代表し、会務を統括する。
2. 副会長は、会長を補佐し、会長事故あるときは、会長の職務を代行する。
3. 理事、評議員は事業の執行に当たる。
4. 総務は、総括事務を担当する。
5. 会計は、会計事務を担当する。
6. 企画調整は、外部との渉外や事業企画の全体調整を担当する。
7. 広報は広報業務（活動内容の情報発信）を担当する。
8. 監査は、会計事務を監査する。
9. 自治会担当は、各自治会との連絡調整および活動支援を行う。

第9条 顧問、参与、協力員

本会は、顧問および参与及び協力員を置くことができる。

第10条 会議

本会の会議は、総会と理事役員会とする。

- (1) 総会は、会長が招集し、年1回開催する。
- (2) 理事役員会は、原則として、毎月1回開催するものとする。
- (3) 会長が必要と認めた時は、総会、理事役員会を臨時に開催することができる。

第11条 経費

本会の経費は、連合自治会補助金、泉区社会福祉協議会助成金、RCA補助金、賛助会費、その他の収入をもって充てる。

第12条 慶弔金

本会の慶弔金を次のように定める。

- (1) 関係団体代表者及び緑園地区社会福祉協議会の理事・役員・評議員のご逝去の場合、香典として5,000円を支出する。
- (2) 慶事については祝金として3,000円～5,000円を支出する。
(慶事内容については三役会により決定する。)

第13条 会計年度

本会の会計年度は、毎年4月1日より翌年3月31日までとする。

第14条 この会則に定めるもののほか、必要事項は会長が理事会に諮り決する。